

## 2016年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日時：2016年9月20日(火)18:06～18:24

場所：聖路加国際大学 1階 大会議室

議長：萱間 真美(委員長)

出席委員：萱間真美、鶴若麻理、菱沼典子、片岡弥恵子、小野若菜子、小林京子、中村めぐみ、墨岡 亮、  
鐘ヶ江真知恵、

欠席委員：宮坂勝之、松井 陽、小松康宏、児玉安司、神里彩子  
(出席者 9人をもって、委員会の成立)

1. 審議事項:新規申請(本審査)、司会:委員長 萱間真美

① 高橋 恵子(PCC 実践開発研究部 准教授)

「市民のヘルス・リテラシー向上をめざした参加型学習プログラムの評価—健康情報へ適切にアクセスし、評価できる力に焦点をあてて—」

研究責任者(高橋恵子准教授)より、研究の概要等について説明が行われた。  
質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

2. 審議事項:継続審査について 司会:委員長 森 慎一郎

① 審査番号 15-049:萱間 真美 (精神看護学 教授)

「精神疾患の医療計画と効果的な医療連携体制構築の推進に関する研究 精神科訪問看護提供体制の現状把握と評価に関する研究」

② 審査番号 15-062:増澤祐子(助産学 博士後期課程3年)

「下腹部冷電法による分娩後出血の予防効果の検証:ランダム化比較試験」

③ 審査番号 15-066:永井智子(公衆衛生看護学 助教)

「保健師基礎教育における放射線防護に関する学生の学びと教育効果の検討」

④ 審査番号 15-068:大久保暢子(看護技術学 准教授)

「サクラセルエキストラクトを用いた芳香浴によるストレス緩和効果の検討」

⑤ 審査番号 15-076:小林 京子(小児看護学 教授)

「小児急性骨髄性白血病(AML)経験者の就学・就労促進に関わる要因と支援に関する研究」

⑥ 審査番号 15-080:麻原 きよみ(公衆衛生看護学 教授)

「保健師の基礎・現任教育のための体系的かつ実効性のある放射線教育モデルの構築と検証 —保健師教育機関における放射線教育に関する調査—」

⑦ 審査番号 15-A085:高畑 香織(助産学 博士後期課程3年)

「ローリスク妊婦における陣痛発来を目的とした乳頭刺激による唾液中オキシトシンの変化」

事務局より、実施状況について説明が行われた。

委員から異議はあがらず、審議参加者全員一致により、承認となった。

### 3. 報告事項:新規申請の承認

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、下記の通り報告された。

整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者
16-A028	健康相談における「承認」の概念の妥当性の検証	基礎看護学	研究生	印東 桂子
16-A029	対話リフレクションを用いた新人看護師の優先順位の判断、時間調整のための思考力育成:午前中の看護実践に焦点を当てた教育的関わり	看護教育学	修士課程 2年	神前 亜未
16-A031	新人看護師への教育実践に関するリフレクションを通じた教育実践力の育成	看護教育学	修士課程 2年	濱 裕美子
16-A033	アスベストに関連する健康問題における市民への支援活動の評価	国際看護学	准教授	長松 康子
16-A037	「精神障害者の地域生活支援を推進する政策研究」精神科訪問看護におけるケアマネジメントに関する研究	精神看護学	教授	萱間 真美
16-A038	出生前検査受検者に対する看護職の感情と関わり～遺伝診療部門をもたない医療機関の看護職へのインタビュー調査～	遺伝看護学	修士課程 3年	羽賀 充実
16-A039	看護学の質的研究論文査読ガイドラインと査読者教育プログラムの開発	精神看護学	教授	萱間 真美
16-A040	科目「教職実践演習(養護)」における「教職の倫理」について学ぶ意義と学習成果の検討	公衆衛生看護学	助教	三森 寧子
16-A041	助産師が職能団体で行う性教育の実施とその支援体制の全国調査	助産学	修士課程 2年	米澤 泉
16-A042	入院直後の重篤な児をもつ両親とのコミュニケーションにおけるNICU 看護師の体験	助産学	修士課程 2年	石川 智美
16-A043	リフレクションシートの集積による看護教育実践知の統合	看護教育学	准教授	奥 裕美
16-A044	「更年期女性への Web 上ホルモン補充療法意思決定ガイドの開発と評価」	看護情報学	修士課程 3年	濱田 亜矢子
16-A045	看護実践における安楽の理論化	基礎看護学	准教授	佐居 由美
16-A046	Usage of Insecticides Treated bed Nets (ITNs) and its associated factors in preventing malaria among under-five children in Moyamba, District, Southern province of Sierra Leone (殺虫剤処理蚊帳 (ITN) の使用と 5 歳未満児のマラリア予防との関連性:シエラレオネ南部州モヤンバ地区における研究)	公衆衛生看護学		Lilian K. Admire-Taylor
16-A027	就業助産師の心的外傷体験尺度の開発 ―信頼性・妥当性の検討―	助産学	博士後期 課程 2年	麓 杏奈
16-A034	定住型中高年在日外国人の生活習慣病リスク調査	国際看護学	准教授	長松 康子
16-A035	遺族から見た終末期胸膜中皮腫患者の QOL と遺族自身の QOL 調査	国際看護学	准教授	長松 康子
16-A036	全身麻酔下に手術を受ける経口挿管患者における口腔内細菌数と口臭の観察研究	周麻酔期看護学	修士課程 2年	橋本 奈央子

#### 4. 報告事項:既承認研究の軽微な変更、実施状況報告

既に承認されている研究の審査について、下記の通り報告された。

審議事項	整理番号	研究課題名	所属	職種	研究責任者
変更申請	14-A092	育児支援プログラム「HUG Your Baby」を受講した産後早期の親と子のきずなに対する縦断的研究	助産学	助教	新福 洋子
変更申請	15-A085	ローリスク妊婦における陣痛発来を目的とした乳頭刺激による唾液中オキシトシンの変化	助産学	博士後期課程3年	高畑 香織
変更申請	16-A013	外国人患者のケアに携わる救急外来看護師の異文化間看護能力に関わる要因の分析	急性期看護学	修士課程3年	浅川 翔子
変更申請	16-A042	入院直後の重篤な児をもつ両親とのコミュニケーションにおけるNICU 看護師の体験	助産学	修士課程2年	石川 智美
終了報告	13-007	大学院生(修士課程)の自学力とチームを作る力の促進を目指したフィジカルアセスメント科目における Team Based Learning の有効性	基礎看護学	准教授	大久保 暢子
終了報告	15-042	e-ラーニングとシミュレーションを組み合わせた呼吸器看護アクティブラーニング開発	急性期看護学	助教	櫻井 文乃
終了報告	15-A083	仕事と母乳育児を両立するための働く女性の知恵と工夫に関する研究	助産学	博士後期課程2年	中田 かおり

#### 5. その他審議・連絡

・事務局から個人情報保護法等改訂に伴う研究指針の改訂について情報提供があった。

#### 6. 次回委員会開催連絡

次回の研究倫理審査委員会日時:2016年10月18日 18:00～ (1階 大会議室)にて開催。